

キャラクター名	プレイヤー名
花野 菖蒲(はなの あやめ)	

シンドローム	モルフェウス	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	UGNチルドレン
	モルフェウス		年齢	19	性別
オプション					
覚醒	渴望	衝動	妄想	初期侵食率	33 %
出自	天涯孤独	経験	心の壁	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	2	0	0			2	行動値	19
感覚	4	1	0	4		9	(非装備時)	19
精神	0	0	1			1	戦闘移動	24
社会	2	0	1			3	全力移動	48

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	5		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	4		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	4
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
偽りの聖女(↓60)	射撃	10r+5				判定:10dx8+5、攻:○d10+9、射程:30m
偽りの聖女(↓80)	射撃	11r+5				判定:11dx8+5、攻:○d10+9、射程:30m
偽りの聖女(↓100)	射撃	12r+5				判定:12dx8+5、攻:○d10+9、射程:30m
偽りの聖女(↓130)	射撃	14r+5				判定:14dx7+5、攻:○d10+10、射程:30m

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
UGNボディーマー	18	8	-	-	シスター服の下に着込んでいる。

合計装甲:	8	合計回避:	0
-------	---	-------	---

所持品	
シスター服(カジュアル)	
携帯電話	
十字架のネックレス(アクセサリー)	
第七高校の制服	
思い出の一品	
情報収集チーム	
コネ:情報屋	
コネ:噂好きの友人	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
ロイス:遺産継承者(レガシー)	P	N		
道明寺 政宗	P 信頼	N 悔悟		
御伽 心火	P 信頼	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	6	残り財産P:	
--------	---	--------	--

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
砂の加護	3	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果: ダイス+LV個、1ラウンド1回								
砂の盾	3	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ガード値を+[LV×2]								
ハンドレッドガンズ	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: <射撃>、攻:+[LV+4]、射程:30m、G値なし								
コンセントレイト:モルフェウス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-LV個								
ペネトレイト	1	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 装甲値無視、ダイス-1個								
ギガンティックモード	1	3	メジャー	武器	範囲(選択)	対決	-	
効果: 攻撃の対象を「範囲(選択)」に変更、武器壊れる								
壁抜け	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 私に扱えない物質はない。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

<設定>
生まれながらにして能力を持っており、生まれて2週間で飲んでいた哺乳瓶から拳銃を作り出してしまったことで、両親が恐れをなし、ある日の早朝に教会(孤児院)の前に捨てられた。その時、母親がせめてもの償いとして花野家に伝わる「ニーベルングの指輪」をもたせたとされる。その日以降両親の手がかりとして、それをネックレスにして首から下げている。孤児院の先生は菖蒲を見世物にして利益を得ようと企て、世間には内緒で育てられていたが、当時孤児院にいた子供達は明らかに自分たちとは違う菖蒲を異質扱いし、いじめの対象とした。それ故菖蒲は、目立たないように、目立たないように自身の能力を隠し、徐々にふさぎ込むようになる。そんな中、唯一菖蒲に話しかけてくれる少女が現れ、菖蒲はその子にたちまち惹かれ、恋に落ちる。「この思いを伝えてはいけない」そんなことくらい、いくら幼いとはいえ理解していた。しかし、もう自分ではどうすることもできず、勇気を振り絞って想いの全てを告白したところ、彼女から返ってきたのは、哀しいほどの「拒絶」だった。心の支えをなくした菖蒲は腕に抱えていた絵本を拳銃に変え、その少女を撃ち殺してしまう。それによって、菖蒲の存在がUGNに知られて保護され、UGNで生活している。

それ以来、人に「拒絶」されること、大切な人を失ってしまうことを何よりも恐れるようになる。また、自身の部屋を教会のように変え、毎日彼女への罪を償うべく祈りを捧げることが習慣となっている。物静かで、滅多に自己主張はしないが、「拒絶」されることを恐れるが故に、人のための自己犠牲は厭わない。しかし、誰かに「拒絶」されると途端に冷静さを保てなくなるため、定期的にUGNのカウンセリングを受けている。あの事件以降十字架の首飾りも一緒に首から下げている。

現在は政宗くんと同じ第七高校に通っている。